

学校だより



糠小っ子

開校 明治 34(1901)年
糠内学園
幕別町立糠内小学校
令和 8 年 8 月 31 日発行
No.5
校長 奥田 真由美

2 学期のスタートにあたって

～「もっと」楽しむ学校生活へ～

大きな事故や怪我もなく、充実した夏休みを過ごした子どもたちの元気な姿が学校に戻り、いよいよ 2 学期がスタートしました。

今年の 1 学期は、「楽しもう」を合言葉に、学びや学校生活に前向きに取り組むことを目指してきました。子どもたちは様々な行事や日々の授業の中で、たくさんの成長を見せてくれました。

2 学期は、その歩みをさらに一歩進め、「もっと 楽しもう」を新たな合言葉として掲げます。学校生活を「もっと」心から楽しみ、自分らしく成長していくことを期待しています。「もっと楽しむ」ためには、大切な心構えのポイントがあります。ご家庭でもぜひ共有していただきたい「6 つのポイント」です。

- 他人と自分を比べない (自分の良さとペースを大切にする)
- まわりの目を気にしすぎない (自分の「好き」や「挑戦」に素直になる)
- やる前からできないと言わない (まずは一歩踏み出してみる)
- 失敗してもよいと思う (失敗はチャレンジした証であり、成長の糧)
- こんな日があってもよいと思う (上手いいかない日も自分を認めてあげる)
- 小さなことでも幸せを感じる (日常の身近な喜びや感謝に目を向ける)

過度に周りを気にしたり失敗を恐れたりせず、「ありのままの自分」を受け入れることで、心にゆとりが生まれます。子どもたちがこの 6 つの視点を持ち、伸び伸びと挑戦しながら「もっと」学校生活を楽しめるよう努めてまいります。

さて、全国に目を向けますと、熊本地震をはじめ、千葉県での豪雨被害など、夏季休業中にも大規模な自然災害が各地で発生し、多くの尊い命や平穏な日常が脅かされる出来事がありました。被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

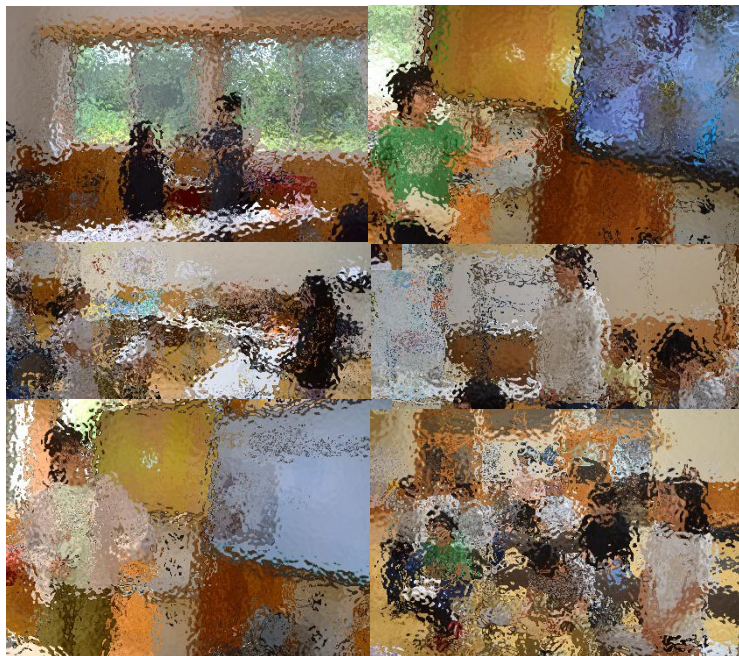
こうしたニュースに触れるたび、命を守るための避難行動と、日頃からの高い危機管理意識の大切さを痛感します。災害はいつ、どこで発生するか分かりません。本校におきましても、これまで実施してきた避難訓練や防災体制、危機管理マニュアルを改めて見直し、子どもたちが、自分で考え、素早く安全に行動できる力を身に付けられるよう継続して指導してまいります。ご家庭におかれましても、非常時の連絡方法や避難場所の確認など、防災について話題にしていいただければ幸いです。

2 学期は、子どもたちが大きく成長する機会となる行事を多く予定しています。「もっと楽しもう」とする心を大切に、実り多き学期にしていきたいと思います。

今学期も、保護者・地域の皆様の温かいご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

夏休み作品発表会

8月27日(木)に、夏休み作品発表会を行いました。糠内学園が重点課題として取り組んでいる「表現力・コミュニケーション能力の育成」を目指した活動の一環です。今年の作品や自由研究は、自分の「好きなもの」をベースとした取組や日常の学習内容から発展したものなどが多く見られました。発表会では、互いの作品や発表に熱心に耳を傾けたり、感想や質問したりする姿が見られました。友達との発表から刺激を受け、新たな学びに触れる貴重な機会となったようです。これからもそれぞれの「好き」や興味・関心を大切に伸ばして行ってほしいと考えています。



9月の行事予定

- 1日(火) 安全点検日 全校朝会
視力検査(中)
北海道シェイクアウト
- 2日(水) 視力検査(高)
- 3日(木) 評価業務 水泳学習
校内研修会議
- 4日(金) 評価業務 CIR①中②高
- 7日(月) CIR⑥高
- 9日(水) 校内研修会議
- 10日(木) 児童会 心電図検査1年
- 11日(金) CIR①中②高
- 13日(日) 糠内神社祭(獅子舞披露)
- ※登校日**
- 14日(月) 振替休業
- 15日(火) あっちこっち紙芝居
- 16日(水) 防犯教室 分掌会議
- 18日(金) まくべつ教育の日
第2回南幕集合学習
スマホ・ケータイ安全教室
CIR①中②高
- 21日(月) 敬老の日
- 22日(火) 国民の休日
- 23日(水) 秋分の日
- 24日(木) 児童会 糠内学園経営会議
- 25日(金) CIR①中②高
- 28日(月) CIR⑥高
- 30日(水) 幕別町複式教育研究大会
はげみ配付日

※9月18日(金)の第2回南幕集合学習は、糠内小学校で実施します。
授業は9時10分～9時55分、
10時15分～11時です。
ご自由にご参観ください。

へき地校体験教育実習

8月24日(月)からの1週間、北海道教育大学釧路校の学生、XXXXXXXXXXの2人が教育実習に来ました。何事にも積極的に取り組む2人の実習生と一緒に勉強したり、遊んだりして、楽しいたくさんの思い出ができた子どもたちです。実習生は、緊張しながらも子どもたちとの触れ合いや授業参観等を通して、複式教育についての学びを深めたようです。

今後、学生は大学に戻り、さらに勉強を続けるとのことでした。近い将来、素晴らしい教員となってくれることを期待しています。

